

平成 17 年 6 月 23 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 シ ベ ー ル
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 熊谷 眞一
 (コード番号：2228)
 問 い 合 わ せ 先 取 締 役 管 理 部 長 佐 島 清 人
 電 話 番 号 023-689-1131 (代表)

平成 17 年 8 月 期 の 業 績 予 想 に つ い て

平成 17 年 8 月 期 (平成 16 年 9 月 1 日 から平成 17 年 8 月 31 日 まで) に お け る 当 社 の 業 績 予 想 は 次 の と お り で あ り ま す。

【通期】

(単位：百万円、%)

	平成 17 年 8 月 期 (予想)			平成 16 年 8 月 期 (実績)	
		構成比	前期比		構成比
売 上 高	3,902	100.0	117.6	3,319	100.0
経 常 利 益	586	15.0	129.0	454	13.7
当 期 純 利 益	205	5.3	84.6	242	7.3
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	11,632 円 81 銭			142,865 円 78 銭 (35,716 円 45 銭)	
1 株 当 たり 配 当 金	1,300 円			旧 株 5,000 円 (1,250 円) 第 1 新 株 5,000 円 (1,250 円) 第 2 新 株 137 円 (34 円)	

- (注) 1. 当社は連結財務諸表を作成していません。
2. 平成 16 年 8 月 期 にお いて は、平成 17 年 4 月 1 日 付 け で 行 な っ た 1 : 4 の 株 式 分 割 に よ る 影 響 を 加 味 し、遡 及 修 正 を 行 な っ た 場 合 の 1 株 当 たり の 数 値 を () 内 に 記 載 し て お り ま す。
3. 平成 16 年 8 月 期 の 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 は 中 期 平 均 発 行 済 株 式 数 に よ り 算 出 し て お り ま す。
 平成 17 年 8 月 期 の 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 は 公 募 株 式 数 2,000 株、想 定 さ れ る 新 株 引 受 権 の 行 使 112 株 を 含 め た 予 定 期 末 発 行 済 株 式 数 17,648 株 に よ り 算 出 し て お り ま す。
4. 平成 16 年 8 月 期 の 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 の 算 定 に 当 た っ て は、「1 株 当 たり 当 期 純 利 益 に 関 す る 会 計 基 準」(企 業 会 計 基 準 第 2 号) 及 び 「1 株 当 たり 当 期 純 利 益 に 関 す る 会 計 基 準 の 適 用 指 針」(企 業 会 計 基 準 適 用 指 針 第 4 号) を 適 用 し て お り ま す が、平成 17 年 8 月 期 (予 想) の 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 の 算 定 に 当 た っ て は 適 用 し て お り ま せ ン。
5. 平成 16 年 8 月 期 の 1 株 当 たり の 配 当 金 の 第 1 新 株 と は 新 株 引 受 権 の 権 利 行 使 に よ り 発 行 し た 株 式 を い い、第 2 新 株 と は 第 三 者 割 当 増 資 に よ り 発 行 し た 株 式 を い い ま す。

この文書は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
 ご注意：投資を行なう際には、必ず、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行なうようお願い致します。

【平成 17 年 8 月期業績見通しの前提条件】

(1) 売上高

売上高は 3,902 百万円と前期比 117.6%の増収を見込んでおります。

主力の P I S 事業（ラスク、その他焼菓子等の通信販売等）は、通販のネット受注を強化するとともに B to B 取引に取り組み、また平成 16 年 10 月に「麦工房東京店」を新規出店したこと等により前期比 119.7%の増収を見込んでおります。

M I S 事業（洋生菓子、ラスク、その他焼菓子等、パンの店舗販売）は、平成 16 年 12 月にレストラン併設店舗の「シベールの杜天童店」をオープンし、さらに既存店のリニューアル等により前期比 115.2%の増収を見込んでおります。

(2) 売上総利益

売上原価率を 47.5%と前年に比べほぼ同水準を想定しており、売上総利益は前期比 117.9%の 2,047 百万円を見込んでおります。

(3) 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費は、前期比 113.9%の 1,400 百万円を見込んでおります。

主に「シベールの杜天童店」出店により 94 百万円、「麦工房東京店」出店により 37 百万円、また株式公開関連費用等で 31 百万円の増加を想定しております。

(4) 営業利益

営業利益は、前期比 127.6%の 647 百万円を見込んでおります。

(5) 営業外損益

営業外収益は 15 百万円を見込んでおります。営業外費用は、支払利息 36 百万円及び株式公開関連費用 37 百万円を見込んでおります。

(6) 特別損益

特別利益は債務保証損失引当金戻入益等により 16 百万円を見込んでおります。

特別損失は中間会計期間に固定資産の減損に係る会計基準を早期適用したことによる減損損失を 188 百万円計上した事に加えて、店舗改装による固定資産除却損 5 百万円等により 195 百万円を見込んでおります。

(7) 当期純利益

税金費用の算定に際しては、税効果会計を適用するとともに同族会社の留保金課税がなされる事を想定して算定し、当期純利益は前期比 84.6%の 205 百万円を見込んでおります。

この文書は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
ご注意： 投資を行なう際には、必ず、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行なうようお願い致します。